



東彼杵町立彼杵小学校 学校だより

校訓：「強く 正しく 朗らかに」

学校教育目標：「ふるさとに愛着を持ち、心豊かにたくましく生きる彼杵っ子」

今年の合い言葉 「よく学び よく遊べ」

令和4年12月21日

NO. 36

校長 白水 聡

「くじら」の学習



12月13日、4年生が彼杵の特産品「鯨肉」を使った商品や料理について、彼杵鯨肉株式会社の板谷 利美様に教えていただきました。小学一年生のときの担任の先生が上野先生だったということもあってか、授業前には「緊張します。」と笑って話しておられました。いざ授業に入ると、写真の通り、子供たちにわかりやすいようにと画像を交えて、ていねいにお話ししてくださいました。

お話の最後に、「彼杵には有名なお茶やくじらがあります。そのことをずっと覚えていてください。」と結ばれました。

こうしてふるさとのバトンがつながっていくのだと思います。

楽しいひととき

12月16日、金曜日のことです。週末の6校時というのは、子供たちに普段よりも疲れが見えることが多いのですが、この週はちょっと違いました。どのクラブ活動もいきいきと楽しそうでした。

2学期最後のクラブということで、楽しい取組が数多く見られ、同時に子供たちも笑顔もいっぱいでした。ホットケーキを焼いている家庭科室からはいい匂いが漂っていましたが、校舎の裏側では、甘くておいしい焼き芋が出来上がっていました。「いいなあ〜。」とつぶやく声も聞こえました。

また、来年もそれぞれのクラブで楽しい活動が予定されています。自分たちで活動計画を立てて、自分たちで実行する。それを先生方が支え、安全を見守るというスタンスを大切にしながら、特別活動を楽しみたいと思っています。



警察の仕事を学びました。3年生



12月21日、東彼杵駐在所の松崎さん、瀬戸駐在所の山崎さん、大楠駐在所の尾崎さんが来校され、警察の仕事について教えていただきました。左の写真は、パトカーに子供たちが乗せてもらっている様子です。県内には22カ所の警察署があり、約3000人の警察官が勤務されているそうです。

警察官は、社会のきまりを守りながら、みなさんが安全で安心して暮らせるようにパトロール等を行っています、と話されました。「事故に遭わないように、楽しい冬休み・お正月を過ごしてください。」とみんなへのメッセージもいただきました。

冷たい雨の降る中、どうもありがとうございました！